

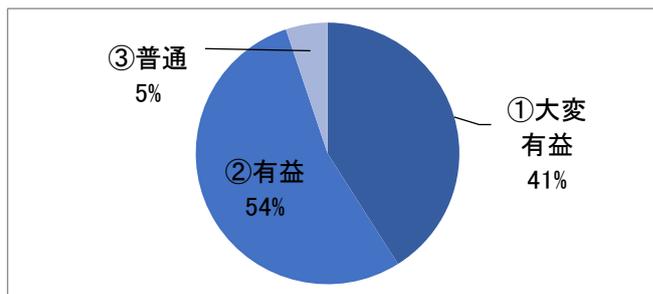
『モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」』 2016年度 受講者アンケート結果

※アンケート対象者:40名、アンケート回答者:39名

1. プログラムの有益性について

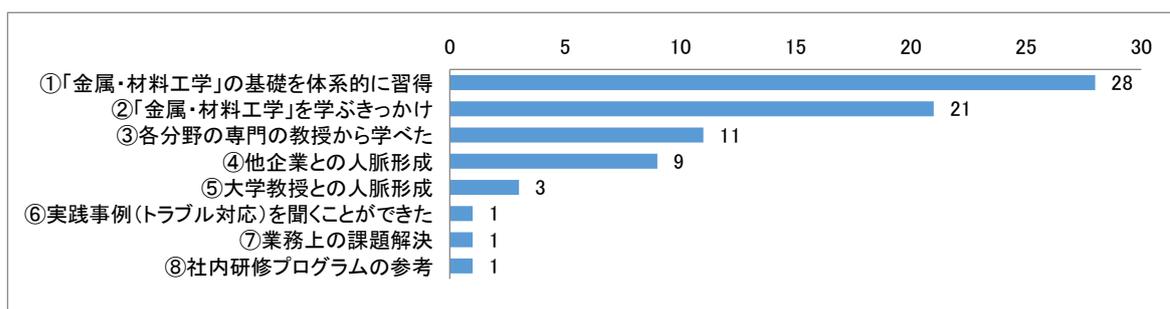
(1) 講義の有益性

アンケート回答者のうち、95%が「大変有益」(41%)「有益」(54%)と回答。



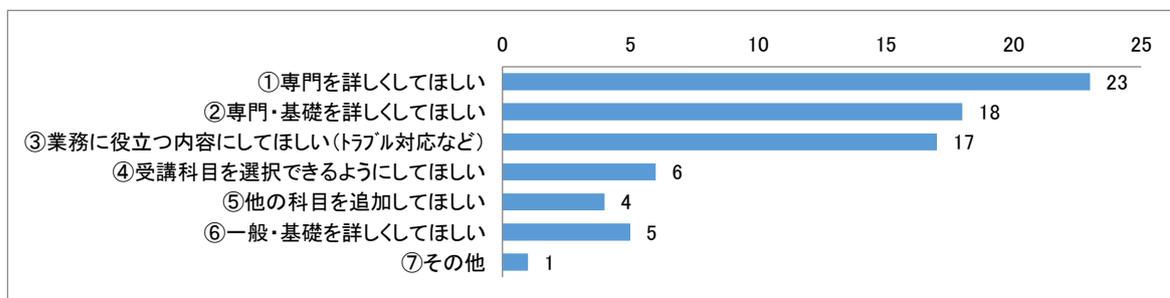
(2) 有益性のポイント(複数回答)

「金属・材料工学の基礎を体系的に習得」(28名)、「金属・材料工学を学ぶきっかけ」(21名)と回答。



2. 今後のプログラムへの要望について(複数回答)

「専門を詳しくしてほしい」(23名)、「専門・基礎を詳しくしてほしい」(18名)など専門的な内容への要望や、「業務に役立つ内容にしてほしい」(17名)など、実践的な内容への要望が多い。



3. 2016年度プログラム受講者の声(一部抜粋)

- ・事例について、より詳しく学びたい。
- ・終日講義を増やして、全体の日数を短縮してほしい。
- ・受講者・講師間での交流をさらに深めたい。